

会 議 録	令和 5 年 6 月 20 日 作成	令和 9 年 3 月 末 日 廃 棄
会議名	京都府右京警察署協議会（令和 5 年度第 1 回）	
開催日	令和 5 年 6 月 19 日（月曜日）	
時 間	午後 3 時 20 分から午後 5 時 05 分までの間（105 分）	
場 所	京都府右京警察署 道場	
出席者	<p>大江会長、松岡副会長、朝尾委員、石田委員、臼井委員、梶原委員、進藤委員、田中委員、寺町委員、西脇委員、樋口委員、渡邊委員 （欠席 内藤委員） 計 12 人</p> <hr/> <p>署長、副署長、会計課長、警務課長、生活安全課長、地域課長、地域課長代理 2 人、刑事課長、刑事課長代理 2 人、交通課長、警備課長、広聴相談係長 計 14 人</p>	
諮 問 事 項	管内情勢について	
会 議 内 容	<p>1 委嘱状交付 司会 副署長</p> <p>2 会長挨拶</p> <p>3 署長挨拶</p> <p>4 協議 司会 副会長</p> <p>諮問事項説明 管内情勢の説明～各課長</p> <p>【委員】京北には本署から離れた場所に駐在所や交番があるが、大きな事件事故が発生した時は、どのような対応をするのか。</p> <p>【警察】警察無線で情報共有をすることから 110 番通報をお願いしたい。 当署からも現場臨場するが、必要に応じて警察無線を傍受した機動捜査隊、自動車警ら隊や交通機動隊などの警察本部からも現場臨場する。</p> <p>また、危険箇所などはハザードマップを活用し、災害発生時に対応する。土砂災害などの警報発令時には、当署のみならず警察本部の危機管理対策室と情報共有を図っている。</p> <p>人命が第一、救える命は必ず救うという強い気持ちで対応しており、</p>	

会 議
内 容

府民の安全安心に対応できる体制が整っている。

【委員】力強い言葉を聞き安心した。

【委員】鉄道会社に勤務しているが、最近は欧米からの観光客が増え、スマホの翻訳アプリで対応することが多くなった。

その中でも外国人観光客の落とし物対応について、右京署がどのような対応をし、また工夫していることがあれば教えてほしい。

【警察】警察署の窓口や交番でも、様々な国の観光客から遺失拾得物の取扱いがある。

会話ができる署員が不在の時は、タブレットで翻訳するなど齟齬がないように配慮している。

工夫している点は、観光客は滞在期間が短いことが多いため、落とし物を返すことができる複数の連絡先を聞いておくようにしている。

過去には国内の知人を通じて、海外に返した事例もある。

【委員】自転車盗や万引きが増えているとの説明があったが、防犯意識を高めることが重要である。

区役所では、「毎月20日は右京安心安全・防犯の日」と指定し、商業施設で自転車盗予防の地道な広報啓発活動を行っている。

また、防犯カメラやセンサーライト設置に関し、補助金を配分できることがあるため、区役所に是非問合せをしてほしい。

【委員】先日、勤務する大学の通学路において、右京署の協力を得て、自転車や歩行者に対する啓発活動を行った。

実直な感想として、自転車の速度が思った以上に速いと感じた。自転車が関係する交通事故も増えていると聞いたので、自転車利用者にも、しっかり指導したい。

【委員】自動車教習所で勤務しており、平素から交通安全教育のボランティア活動を行っている。

過去には、教習所近隣の幼稚園、小中学校や大学に出向き、自転車の正しい乗車方法やトラックの内輪差について指導した。今後も引き続き行っていきたい。

【委員】右京区で道路形態から危険と感じている道路が2箇所ある。

一つは、広隆寺前の太秦交差点である。北行している車両が右折合図を出したまま直進しており、対向で待っている時に怖い思いをしたことがあった。

もう一つは、四条通りの松尾橋付近である。四条通りを東行し、嵐山方面に右折北行待ち車両で渋滞が絶えない。

いずれも、観光客が多いが、道路は狭いという環境である。改善できることがあれば改善してほしい。

会 議
内 容

【委員】 路上教習を行っている教習車を、危険箇所などの情報収集のツールとして使ってもらっても良い。

【委員】 交通課による国道162号対策に感謝している。

【委員】 自転車が通行するのは、車道か歩道か。

【警察】 自転車は車道通行が原則である。

しかし、子どもなど一部年齢によって走行できることもある。

自転車は運転免許証が不要であり手軽な乗り物である。一方、ルールが定着化できていないことから、継続して自転車のルールを周知していく。

車道通行を意識させる路面標示が四条通りでも計画的に進められている。

【委員】 資料では、粗暴犯が増えているが、何が原因か。

【警察】 コロナ禍による人流制限の緩和が原因であると考えられる。制限が緩和されて以降、飲酒トラブルが起因となる暴行や傷害が増えた。

【委員】 消防署に勤務しており、火災が発生すれば原因究明のため警察と消防が協力している。電気コードが火災の原因となることが多々あるため、委員の方も知っておいてほしい。電気コードが折れていないか、コンセントに埃が溜まっていないか一度確認してほしい。

5 事務連絡

令和5年度第2回右京警察署協議会については、令和5年9月ころ開催予定とする。

以上

第1回京都府右京警察署協議会の開催状況

